

『親子で楽しく体験活動』『代休日児童居場所作り & 健全育成』支援事業

特定非営利活動法人 ハッピーキッズひがし

1. 事業が目指すところ

3歳児以上保育料無償化を受けて、保育園利用者の低年齢化が加速している。親子で過ごす時間減少が、身体の発達だけでなく、心の発達に影響を及ぼしているように思われる。様々な体験をすることで、身体・運動能力・音感の土台を作り、また親子ふれあいの時間をしっかりとることで、情緒の安定が図られることを目指す。音楽や人形劇、リトミック等本物に触れ、実際に身体で感じ、身体を動かすことは重要である。さらに、簡単に覚えられるような遊び・歌を紹介し、その場限りではなく、家に帰ってからも同じように遊べるようになることを目指す。

小学校休日行事の代休日(平日休み)には、児童センターが休館日で、雨でも遊べる場所がない。給食もないでの、働く親にとって、平日の休暇は心配であり負担である。こどもの中には、昼食が用意してもらえない子もある。そうした子どもの昼食付居場所を提供する。また、そうした遊び場で電子機器を禁止し、子どもたちで考えてコミュニケーションをとりながら遊べるようにする。

いろんなことを体験できる場、話をできる場を作り、楽しく子育てができ、子ども達が心身ともに健全に育つような支援が必要である。



2. 活動内容

親子体験活動の実施

➤ 親子リズム体操 & お話会

(社協東支部子育て支援事業、東公民館講座)

【お話会】5月1日 大型絵本『たまごのあかちゃん』

- 7月3日 大型絵本『はらぺこあそむし』
- 9月4日 ペーパーサート『ぐりとぐら』
- 11月6日 ペーパーサート『くいしん坊のおばけの子』
- 1月8日 ペーパーサート『ももたろう』



ペーパーサート『ぐりとぐら』



大型絵本『はらぺこあおむし』

➤ うちわ祭り & マジックショー: 6月29日 (姫路市立東公民館)

(東光児童センター、地域組織活動クラブ 共催)

マジシャン Dr.JIN 山田こどもクリニック院長先生



マジックショー

➤ わらべうた & 童謡 & ふれあい遊び: 5月28日・10月22日

(東光児童センター)



➤ 親子リトミック(10月27日・11月10日)

人形劇とふれあい遊び

➤ 人形劇とふれあい遊び: 11月26日

(東光児童センター地域組織活動クラブ 共催)

北児童センター地域組織活動クラブ 人形劇クラブ『スマイル マム』

- ・人形劇『はらぺこあおむし』
- ・できるかな体操 他



➤ 音楽遊び: 1月30日 予定

- ・音楽とふれあい遊び 『ほのぼのさん』

人形劇とふれあい遊び

➤ ワクワクカーニバル & オカリナ演奏: 2月15日 予定

(姫路市立東光児童センター・地域組織活動クラブ 共催)

オカリナ演奏 シニアさんグループ

児童の居場所作り

➤ 代休日遊べるデー: 近隣小学校の行事代休日に給食付きで遊べる場所を提供。

11月4日(火)・2月2日(月) 予定

親子リトミック

3. 成果や課題点

社会福祉協議会、公民館、児童センター、姫路市地域組織活動クラブ、いきいき百歳体操、すこやかセンターなど、地域全体を巻き込んで事業を実施した。親子リズム体操でのお話会も定着してきて、参加者も増えているように思われる。『人形劇とふれあい遊び』では、シニアさんと幼児さんとの交流も図れ、シニアさんが大変喜ばれていた。『代休日遊べるデー』では、子どものあるべき姿を見られた。自然に、上級生がみんなを引っ張りまとめて、時間を共有することができた。

課題としては、11月末は保育園や幼稚園で体験保育等と日程がかさなり、集客が難しかった。

代休日イベントは、もっと他校区にも展開したいが人手、財源の確保が難しい。



人形劇とふれあい遊び



代休日遊べるデー (給食)



代休日遊べるデー

